



A Gateway to accessing your digital resources

# 管理者簡易利用マニュアル1

—ユーザ登録編—

Version2 Rev2

iJapan株式会社/iGroup Japan  
Customer Support

作成日：2018年10月11日

改訂日：2019年6月13日

# 目次

項目	Page
0-1. 推奨環境	3
0-2. 基本動作について	4
1. 図書ポータル	5
2. 管理者としてのログイン	6
3. ユーザカテゴリ登録	7
3. カテゴリとユーザの紐づけ	9
4. ユーザ登録フロー	10
4-1. ユーザによる登録	11
4-1-1. ユーザによる登録後の管理者作業	12
4-2. 管理者によるユーザ登録	14
4-2-1.1 名づつ登録	15
4-2-2. Excelファイルからの登録	16
4-3. 外部システム連携によるユーザ登録	17
5. ユーザの停止および削除	20
6. 管理者による管理者登録	22

# 0-1. RemoteXs 推奨環境

## ブラウザ

- Google Chrome: Version 65以上
- FireFox: Version 60以上
- Microsoft Edgeは次期バージョンより動作保証

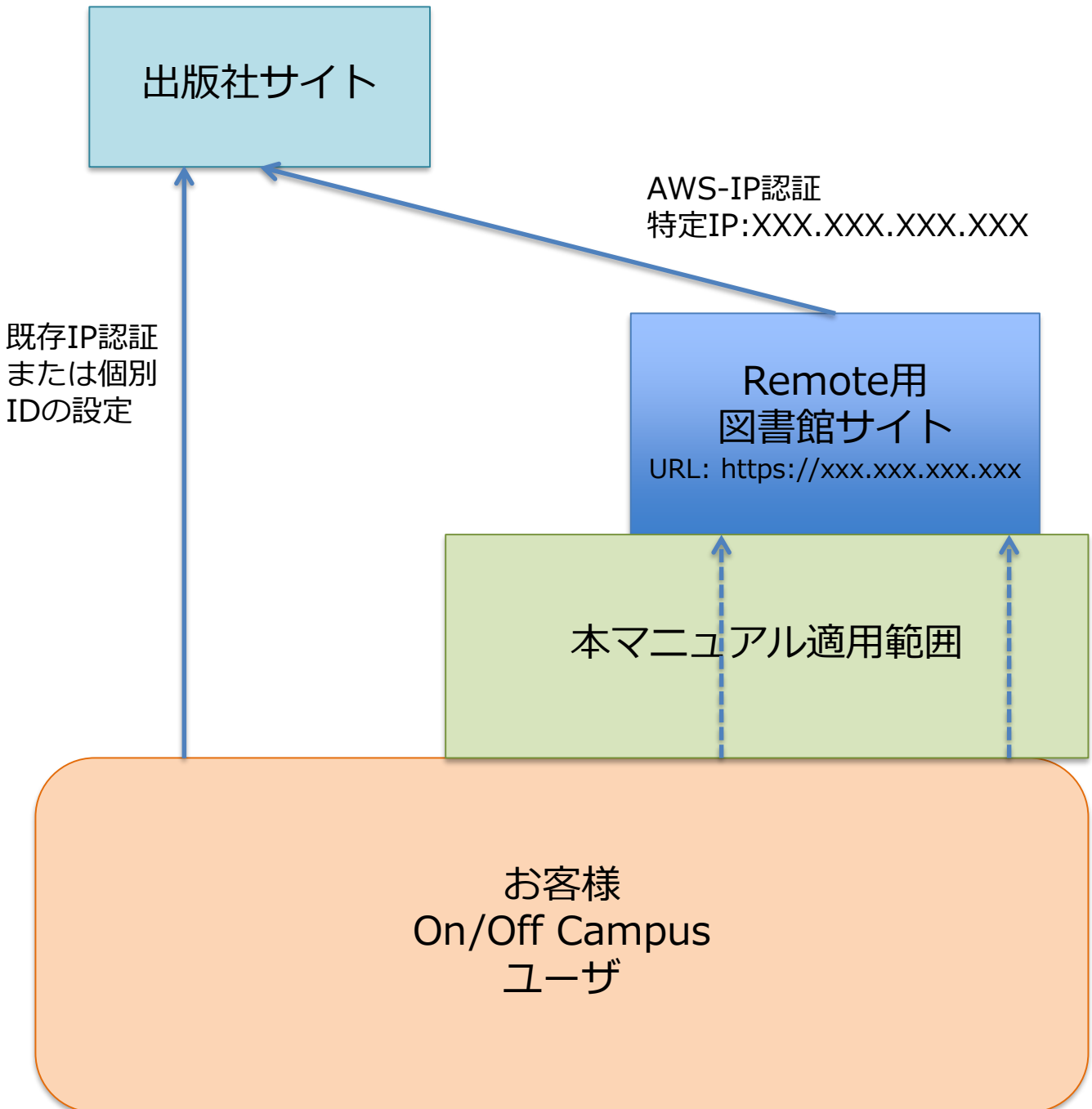
※その他のブラウザにつきましては動作保証は御座いません。Safari、Opera、モバイル版のChrome、Safari、Firefox（軽量版を除く）は動作しますが、保証は致しかねます。

## OS

※基本的に上記の動作保証対象ブラウザが使えるもの。

- Windows7以上
- Apple OS X
- Linux
- iOS
- Android

## 0-2. RemoteXsの基本動作について



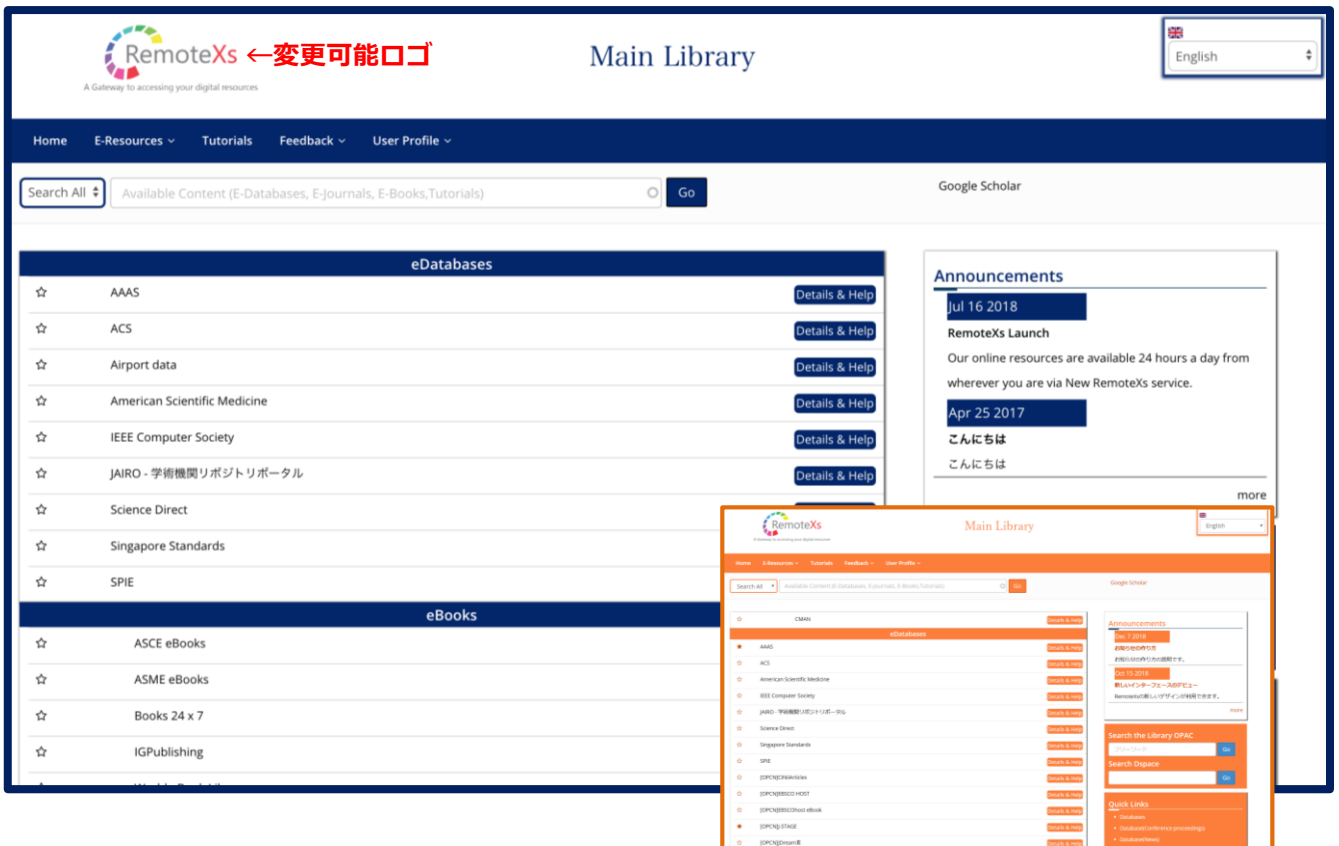
# 1. 図書ポータル

## お客様のポータルサイトを利用する場合

お客様ポータルサイトのURLをご連絡ください。RemoteXsログイン後に同じポータルサイトに移動するように設定します。

## RemoteXsのポータルを利用する場合

- **変更可能箇所**： Topの部分のロゴおよびイメージ、文字、色等
  - **検索窓**： デフォルトはコンテンツ検索、Summon等の横断検索等も設定可能
  - **Opac検索窓**： 機関で利用のOpac等もインテグレーション可能
  - **レポジトリ検索窓**： 機関で利用のJAIROクラウド等もインテグレーション可能
- 
- Quick Links
  - DB/EJ/Ebooks/Conference Proceedings
  - ジャーナル(A to Z, eJournalsリスト)
  - eBooks(A to Z, eBooksリスト)



色変更イメージ

RemoteXsのURLは<https://XXXX.remotexs.co> または <https://XXXX.remotexs.xyz>,  
また是客户のドメインURLとなります。

# 2. 管理者としてのログイン

## noreplyメールからのログイン

RemoteXsから下記のメールが届きます。このメールの指示に従ってパスワードを設定し、指定された管理者のメールアドレスでログインしてください。

From: University name, **RemoteXs Portal** <XXXXXX@remotexs.co>

日付: 2017年12月18日 23:18

件名: ○○○○○○のリモートアクセスポータル利用のためのアカウントが作成について

To: ユーザ名 <XXXXXX@XXXXXX.ac.jp >

XXXXX XXXXXX 様

XXXXXXXXXXの図書館の管理者がアカウントを作成しました。ブラウザ等に下記のリンクをコピー&ペーストいただき、ログインください。

[https://施設名.remotexs.xyz/ja/user/reset/2159/1513606719/5ZTgYpa65a\\_L9z...](https://施設名.remotexs.xyz/ja/user/reset/2159/1513606719/5ZTgYpa65a_L9z...)

このリンクは一度だけログインするために使用することができ、2週間で有効期限が切れ、パスワードを設定できるページに移動します。

パスワードを設定後、今後 <https://施設名.remotexs.xyz/ja/user> にログインすることができます。:

email/username : xxxx.xxxx@xxxx.co.jp

password: Your password

このサイトは、下記を目的として利用できます。:

- (ご自身の了承ののち) 図書館のデジタル情報源をリモートから利用することができます。
- 図書館の購読している様々なデジタルコンテンツの参照が可能となります。

RemoteXsポータルの詳細については、[RemoteXsユーザーガイドを参照してください。](#)

重要:

コンテンツについてリモートアクセスが許可されていないコンテンツはアクセスできないことがあります。

リモートアクセス機能の使用状況は監視されます。

システムダウンロードは禁止されております。

ログインIDを共有しないでください。

この自動生成されたメッセージに返信しないでください。

備考:

パスワード設定には、アルファベットの大文字と小文字の利用や8文字以上、数字の利用等の条件がありますので、ご注意ください。

# 3. ユーザカテゴリ登録

## ユーザカテゴリとは？

RemoteXsでは部局ごとの利用状況を確認するため、またコンテンツへのアクセスを制限するため、**ユーザカテゴリ**を設定することができます。各々のユーザは最低1つのユーザカテゴリに所属させる必要がありますが、何も設定しないと「Default」カテゴリにアサインされます。各ユーザカテゴリで得られる情報は、**利用統計**や**所属部署ごと**に**利用可能なコンテンツを制御**する際にご活用いただけます。

※事前にどの部署や学部単位で統計を取ったり利用制限をするのかが分かっている場合は、ユーザ登録前にユーザカテゴリを作成されることをお勧めいたします。

-手順-

①ダッシュボードから、「ユーザカテゴリ」タブをクリック

ダッシュボード

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ リソースグループ 出版社

アクティブユーザー

- Remote Access User (8)

Add User

ブロックされたユーザー

承認待ちのユーザー

New User

Usage

Service

E-mail

Session

IP Address

User Statistics

Active 8 (100%)

100%

Recent Content

- ACS データベース on: 12/19 8:01午後
- Encyclopedia of Environmental Health (環境健康百科事典) 文献レコード on: 12/18 10:54午後
- Sax's Dangerous Properties of Industrial Materials 文献レコード on: 12/18 10:53午後
- ScienceDirect

Home » Dashboard » User Groups

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ リソースグループ 出版社

ユーザカテゴリ

Add new User Category Bulk Import User Categories

Filter by Group Name

Apply リセット

操作

Choose an operation - Execute

<input type="checkbox"/>	Group Name	Attached resource groups	Data Limit	Category expiry date	On Campus Access	Off Campus Access	アクション
<input type="checkbox"/>	Default	Default	Not Set	Not Set	✓	✓	編集
<input type="checkbox"/>	大学事務部大学管理課	Default	Not Set	2018 12月 21	✓	✓	編集
<input type="checkbox"/>	大学事務部総務課	Default	Not Set	2018 12月 21	✓	✓	編集

● User Categories expiring in the next 7 days ● User Categories expiring in 1 day ● User Categories expiring today or already expired

②-A  
ユーザカテゴリを単独登録  
次ページ①へ

②-B  
複数のユーザカテゴリをまとめて登録  
次ページ②へ

# 3. ユーザカテゴリ登録

## ① 単独登録

Home » Dashboard » User Groups » Add New User Category

ダッシュボード 養ホーム ログアウト

User Categories

←Go Back

名前 \*

説明

Category users expire date

Date

12月22日2018

E.g., 12月22日2017

If this date is set, all users attached to this category will have remote access disabled on this date

Editor: wysiwyg

Attached resource groups \*

Default

Attach resource groups to give users of this category access to the resources in the respective groups

Data Limit (in MB)

MB

Set the data limit (per day limit) for this user category. Limit is specified in MBs

On and Off campus Access

On Campus Access

Off Campus Access

保存 キャンセル

新しく作成するユーザカテゴリの名称を\*の箇所に記入します。オプションとして、所属グループのユーザの期間満了日や説明、どの情報源のグループ(リソースグループ、後述)に登録させるか、さらに、各所属ユーザが、1日にダウンロードできるデータ制限、オンサイトまたはオフサイトでのアクセスの制限、等を設定することができます。

入力が完了しましたら、画面左下緑の保存のボタンをクリックしてください。

## ② CSVファイルで部署リストを作成しての登録

Home » Dashboard » User Groups » Bulk Import User Groups

ダッシュボード 養ホーム ログアウト

Bulk User Group Import

←Go Back

状態

- No imported items.

インポート

テンプレート

Excel template file for this import. Your template file should contain the following columns: usergroup, attachedresourcegroup

Maximum number of rows

65535 XLS Maximum

Select the maximum number of rows your Excel file contains. This number MUST be less than or equal to the maximum number of rows supported by your Excel version.

ファイル

template-bulk\_user\_group\_import\_1.xls

16 KB

application/vnd.ms-excel

選択... ファイルが選択されていません。

Select a different file from your local system.

インポート

TEMPLATE-bulk\_user\_group\_import.xls

シート内を検索

Calibri 11 B I U

ホーム レイアウト テーブル グラフ

編集 フォント 配置 数値

Calibri 11 標準

ペースト

usergroup attachedresourcegroup

1 2 3 4 5 6 7 8

Template

コマンド

Excel template fileのリンクをクリックし、Excelファイル中のusergroup欄に新しいユーザカテゴリを追加することが出来ます。Attachedresourcegroup欄は、空欄で問題ありません。(ユーザカテゴリにリソースを紐づける方法は別マニュアルをご覧ください。)



# 3. ユーザカテゴリとユーザの紐づけ

作成したユーザカテゴリにユーザを紐づけるためには、ダッシュボードから RemoteXs ユーザタブをクリックし、ユーザリストを表示させて準備完了です。

Home » Dashboard » RemoteXs Users

ダッシュボード ホーム ログアウト

Remotexs Users

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ Resource Groups 出版社

アクティブユーザー ブロックされたユーザー 承認待ちのユーザー 管理者ユーザー メールログ

◆ Add new RemoteXs User ◆ Bulk Import Users ◆ Bulk Delete Users

Filter by Name Filter by E-mail ID ユーザカテゴリ

- Choose an operation - Execute

名前

- Choose an operation -

- Choose an operation -

Block current user

Cancel user account

Change or Set User Data Limit

Change User Category

Change User Expiration Date

Change User Library

Make user Admin User

Make User Sub Admin

ユーザカテゴリ	ユーザー登録から	前回のアクセス	Expiration	操作
	6ヶ月 3週	17秒 ago		編集 アカウントをキャンセル
	2年 1週	7時間 52分 ago		編集 アカウントをキャンセル
	10ヶ月 6日	3時間 6分 ago		編集 アカウントをキャンセル
	1年 1ヶ月	1日 7時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	12ヶ月 1日	2日 23時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	2年 1週	3日 18時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	5日 19時間	4日 17時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	1年 10ヶ月	4日 20時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	1年 3ヶ月	5日 7時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
	1週 5日	5日 3時間 ago	2019 5月 31 - 00:00	編集 アカウントをキャンセル
	4ヶ月 1週	5日 17時間 ago		編集 アカウントをキャンセル

## ～手順～

①特定のユーザカテゴリに振り分けたいユーザを、ボックスにチェックを入れて選択（左図青枠参照）

②画面左真ん中のプルダウンから、「Change User Category」を選択し、緑色のExecuteボタンをクリック

③プルダウンから振り分け先のユーザカテゴリを選択し、「次へ」をクリック  
Replace User Categories

④ユーザのリストが表示されるので、確認し「Confirm」をクリック  
You selected the following 4 items:

Default ▼

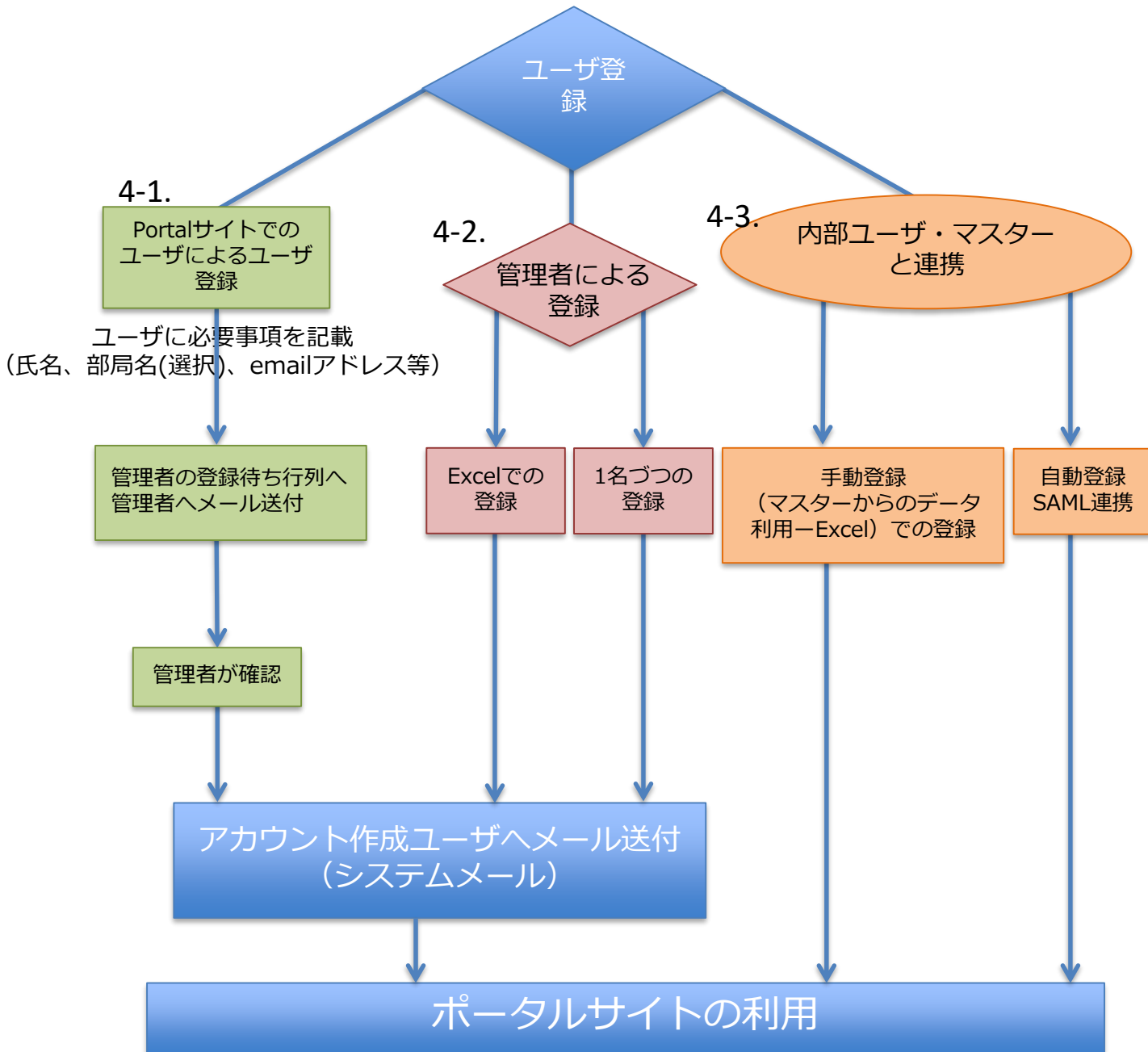
次へ キャンセル

4 items selected

Confirm Cancel

# 4. ユーザ登録フロー

ユーザ登録方法には以下3通りあります



自動登録（4-3）の場合、RemoteXslは利用統計のための部局情報の他の個人情報には保持しません。IDとパスワード情報はすべてリダイレクトします。

最低限必要な情報は、機関内でユニークな名前と部局名のみでも登録が可能です。

手動登録の場合は、ユーザの転入や転出等差分を管理者が管理する必要があります。

Portalサイトでの  
ユーザによるユーザ  
登録

# 4-1.ポータルサイトから ユーザによるユーザ登録

ログイン | 登録

## User Registration

メール \*

受信可能な、ご自身のメールアドレスを入力してください。このサイトからのすべてのメールは、このアドレス宛に送信されます。入力されたメールアドレスは非公開にされ、特定のニュースや通知をメールで受け取りたい場合や、管理者からの連絡、あるいはパスワード再発行メールの送信にのみ使用されます。

RemoteXs

名前 (ex. Taro) \*

苗字 (ex. Yamada) \*

その他特記事項

User Profile Image

ファイルを選択 選択されていません

アップロード

ユーザ写真ファイルは 512 KB 以下のサイズにしてください。  
利用可能な拡張子: png gif jpg jpeg  
イメージは 150x150 ピクセルより大きくしてください。

Terms and Conditions

Access to electronic resources is restricted to University/College/Organization users.

Read the terms and conditions here.

I agree \*

CAPTCHA

This question is for testing whether or not you are a human visitor and to prevent automated spam submissions.



What code is in the image? \*

Enter the characters shown in the image.

アカウントの作成

Portalサイトでの  
ユーザによるユーザ  
登録

管理者の登録待ち行列へ  
管理者へメール送付

# 4-1-1. ユーザ自身によるユーザ 登録完了後、管理者がすべき作業

## Step0.ダッシュボードの承認待ちのユーザをクリック

The dashboard shows a navigation menu on the left with options like 'アクティブユーザー', 'Add User', and '承認待ちのユーザー'. A 'User Statistics' pie chart shows 80.9% Active, 16.3% Pending Approval, 2.8% Disabled, and 16.3% Disabled. A 'Recent Content' section lists database updates. The '承認待ちのユーザー' link is highlighted.

## Step1.管理画面の承認待ちのユーザをクリック

The '承認待ちのユーザー' page shows a list of users with columns for '名前', 'ユーザカテゴリ', 'ユーザ登録から', and '前回のアクセス'. The first user is Yumi Misawa. Action links 'Edit | アカウントをキャンセル | Approve Account' are visible for each user.

名前	ユーザカテゴリ	ユーザ登録から	前回のアクセス
<input type="checkbox"/> Yumi Misawa	yumi@igroupjapan.com	54分 51秒	
<input type="checkbox"/> Felix2104 Hernandez	300236619@derecho.unam.mx	1ヶ月 3週	
<input type="checkbox"/> agus kartomo	agus.kartomo@ui.ac.id	1ヶ月 4週	

## Step2:管理者が所属部局をアサイン（アサインしないとデフォルトとして設定されます。）

The user profile page for Felix2104 Hernandez shows fields for '表示名', 'メールアドレス', 'User Categories', and 'Preferred language settings'. The 'User Categories' dropdown is open, showing options like 'ACS Pub', 'Airlangga University, Indonesia', 'Booknet', 'CESTI', 'Core Knowledge', and 'CSA Trial'.

Portalサイトでの  
ユーザによるユーザ  
登録

管理者の登録待ち行列へ  
管理者へメール送付

## 4-1-1. ユーザ自身によるユーザ 登録完了後、管理者がすべき作業

### Step3: Request Approveをクリック

Home » Dashboard » RemoteXs Users » Users Pending Approval

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ Resource Groups 出版社

承認待ちのユーザー

アクティブユーザー ブロックされたユーザー 承認待ちのユーザー 管理者ユーザー メールログ

Filter by Name メール ユーザカテゴリ

- Any - Apply リセット

操作

- Choose an operation - Execute

<input type="checkbox"/>	名前	ユーザカテゴリ	ユーザー登録から	前回のアクセス	
<input type="checkbox"/>	Yumi Misawa	yumi@groupjapan.com	54分 51秒		Edit   アカウントをキャンセル   <b>Approve Account</b>
<input type="checkbox"/>	Felix2104 Hernandez	300236619@derecho.unam.mx	1ヶ月 3週		Edit   アカウントをキャンセル   Approve Account
<input type="checkbox"/>	agus kartomo	agus.kartomo@ui.ac.id	1ヶ月 4週		Edit   アカウントをキャンセル   Approve Account

### Step4: ユーザに管理者からWelcomeメールが送付される

(Welcomeメール自動送付メールの内容についてはDashboardのEmail Template settingから確認可能)

Home » Dashboard » E-mail Template Settings

ダッシュボード ホーム ログアウト

アカウントの設定

設定 エクスポート

メール

ウェルカム (管理者作成のユーザー)

ウェルカム (承認待ち)

ウェルカム (承認不要)

アカウントの有効化

アカウントブロック

アカウント無効化の確認

アカウント無効化

Login one time e-mail

パスワード再発行

ウェルカム (管理者作成のユーザー)

管理者が作成した新しいユーザーアカウントへ送信する、ウェルカムメールのメッセージを編集してください。 The list of available tokens that can be used in e-mails is provided below.

件名

[site:name]のリモートアクセスポータル利用のためのアカウントか

This is a multilingual variable.

本文

[user:profile-remotexs-users:field-last-name] [user:profile-remotexs-users:field-first-name]様<br>

[site:name]の図書館の管理者がアカウントを作成しました。ブラウザ等に下記のリンクをコピー&ペーストいただき、ログインください。<br><br>

[user:one-time-login-uri]<br>

このリンクは一度だけログインするために使用することができます。2週間有効期限が切れ、パスワードを設定できるページに移動します。<br><br>

パスワードを設定後、今後 [site:login-uri] にログインすることができます。<br>

email/username : [user:mail]<br>

password: Your password<br><br>

このサイトは、下記を目的として利用できません。<br>

— (ご自身の了承のち) 図書館のデジタル情報源をリモートから利用することができます。<br>

— 図書館の様々なデジタル資産の参照が可能となります。<br><br>

RemoteXsポータルの詳細については、<a href="https://www.youtube.com/watch?v=CxmKbdB-KpM">RemoteXsユーザーガイド</a>を参照してください。<br>

This is a multilingual variable.

## 4-2. 管理者によるユーザ登録

ダッシュボードから、「RemoteXsユーザ」タブをクリックすると、RemoteXsユーザの登録画面が表示されます。ユーザ登録は、単独で一人ずつする方法を、複数のユーザをExcelファイルを使ってまとめてアップロードする方法の二種類あります。

ダッシュボード

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ Resource Groups 出版社

アクティブユーザー

- Remote Access User (8)

Add User

ブロックされたユーザー

承認待ちのユーザー

New User Accounts

Usage Reports

Service Request

E-mail Settings

Session Count

IP Address Logs

User Statistics

Active 8 (100%)

100%

Active 100%

Recent Content

- AC データベース on: 12/19 8:01午後
- Encyclopedia of Environmental Health (環境健康百科事典) 文レコード on: 12/18 10:54午後
- Sa Dangerous Properties of Industrial Materials 文レコード on: 12/18 10:53午後
- ScienceDirect データベース on: 12/18 10:52午後
- Pa's Industrial Hygiene 6th ed. 文レコード on: 12/18 10:50午後

コンテントの概要

Home > Dashboard > RemoteXs Users

Remotexs Users

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリ Resource Groups 出版社

アクティブユーザー ブロックされたユーザー 承認待ちのユーザー 管理者ユーザー メールログ

+ Add new RemoteXs User + Bulk Import Users + Bulk Delete Users

Filter by Name Filter by E-mail ID ユーザカテゴリ

Apply リセット

操作

Choose an operation - Execute

名前	メール	ユーザカテゴリ	ユーザ登録から	前回のアクセス	Expiration	操作
			3日 16時間	7秒 ago		編集 アカウントをキャンセル
			1日 9分	4時間 49分 ago		編集 アカウントをキャンセル
			1日 5時間	5時間 57分 ago		編集 アカウントをキャンセル
			3日 18時間	21時間 43分 ago		編集 アカウントをキャンセル
			1日 20時間	22時間 1分 ago		編集 アカウントをキャンセル
			1日 5時間	1日 4時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
			1日 21時間	1日 21時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
			23時間 26分			編集 アカウントをキャンセル

単独ユーザ登録 次ページ③へ

複数のユーザをまとめて登録 次ページ④へ

管理者による登録

1名ずつの登録

# 4-2-1. 管理者によるユーザ登録 1名ずつの登録

## ③ 1名ずつの登録

前項のAdd new RemoteXs Userから、1名ずつ単独のユーザ登録が出来ます。

Home » Dashboard » RemoteXs User » Add User

Current Library: Main Library [Change Library](#)

Dashboard Home Logout

Go Back

リスト インポート Delete users

ユーザ

このページで管理者が新しいユーザを登録することができます。ユーザのメールアドレスとユーザ名は固有である必要があります。

メールアドレス \*  メールアドレスは、今後ユーザがログインする際に利用します。  
パスワードの再登録等の際は、ここで登録されるメールアドレスに送付されます。

パスワード \*  Password compliance: 2 of 7

パスワードの確認 \*

パスワードは下記の要求事項を満たす必要があります。

- パスワードは8文字以上である必要があります。
- パスワードは少なくとも1つ以上の記号を含む必要があります。
- パスワードは少なくとも1つ以上の数字を含む必要があります。
- パスワードは少なくとも1つ以上の文字を含む必要があります。
- パスワードは大文字と小文字の組み合わせである必要があります。

パスワードは下記の要求事項を満たす必要があります。

- パスワードは8文字以上である必要があります。
- ユーザ名はパスワードに入れられません。
- パスワードは過去に設定したパスワードと同じではありません。
- パスワードは少なくとも1つ以上の記号を含む必要があります。
- パスワードは少なくとも1つ以上の文字を含む必要があります。
- パスワードは少なくとも1つ以上の数字が入る必要があります。
- パスワードは大文字と小文字の組み合わせである必要があります。

User Profile Image

ファイルが選択されていません。

ユーザ写真ファイルは 512 KB 以下のサイズにしてください。  
利用可能な拡張子: png gif jpeg  
イメージは 150x150 ピクセルより大きくしてください。

プロフィール画像 (オプション) を選択することが出来ます。

RemoteXs

名前 (ex. Taro) \*

苗字 (ex. Yamada) \*

RemoteXs上での名前を登録してください。表示順は「名前・苗字」(例 太郎 山田)となります。

User Categories \*  大学事務部大学管理課 大学事務部総務課

ユーザが所属するユーザカテゴリをひとつ選択してください。(後程変更可能)

The user categories of the user

その他特記事項

アカウントの作成

管理者による登録

1名ずつの登録

## 4-2-2. 管理者によるユーザ登録 Excelファイルからの登録

### ④ Excelファイルを使った複数ユーザの一括登録

前々頁のBulk Import Usersを選択すると、ユーザを複数まとめて登録することができます。

Home » Dashboard » RemoteXs Users » Bulk Import Users

ダッシュボード ホーム ログアウト

Go Back

ユーザー

リスト インポート Delete users

Import file

選択... ファイルが選択されていません。

Select the CSV file to be imported. The template can be downloaded from [here](#).

Users to preview

10

Select the number of Users to be previewed before importing all Users.

Notify new users of account

If checked, each newly created user will receive the Welcome, new user created by administrator email using the template on the Email Template Settings page

次へ

“here”からExcelのテンプレートをダウンロードし、項目に従って登録ユーザリストを作成する。

## Excelテンプレートの各項目への入力内容

(下図の例をご確認ください)

- Email: **電子メールアドレス**
- Name: **電子メールアドレス**
- Roles: **Remote Access User**
- field\_first\_name: **名前** (日本語、英語も可)
- field\_last\_name: **苗字/名字**
- field\_user\_categories: **ユーザカテゴリ名** (未入力の場合はDefaultにアサイン)
- Language: 言語 **en**(英語)/**ja**(日本語)

備考 : (2019年4月現在)日本語で名前、苗字を入力した場合、RemoteXs上での表示が逆になります。(例 : 太郎 山田)

	A	B	C	D	E	F	G
1	mail	name	roles	field_first_name	field_last_name	field_user_categories	language
2	<a href="mailto:tamaki@igroupjapan.com">tamaki@igroupjapan.com</a>	<a href="mailto:tamaki@igroupjapan.com">tamaki@igroupjapan.com</a>	Remote Access User	Tamaki	Kobayashi	Default	jp

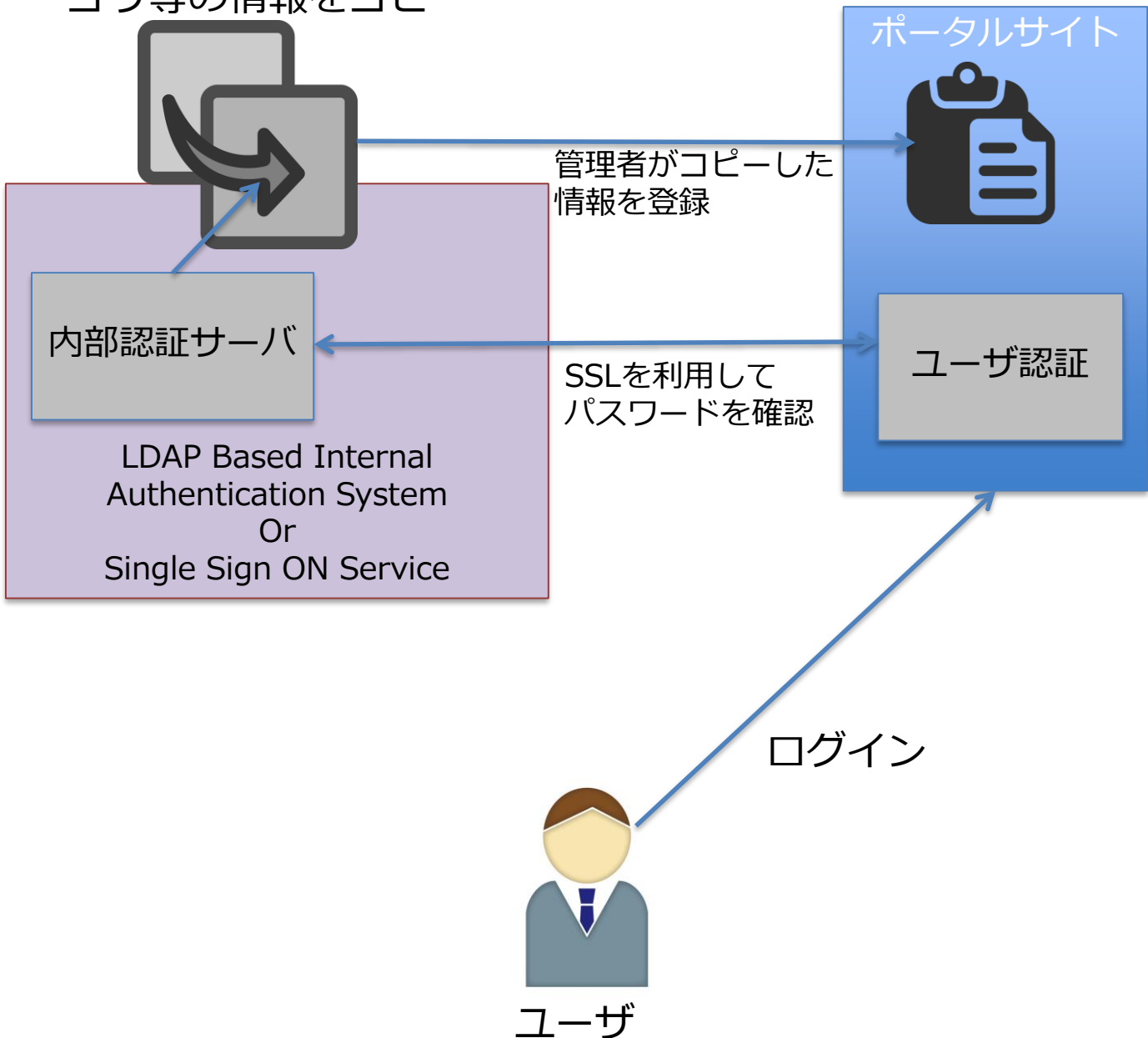


内部ユーザ・  
マスターと連  
携

## 4-3.外部システム連携によるユーザ登録

手動登録  
(マスターからの  
データ利用—  
Excel) での登録

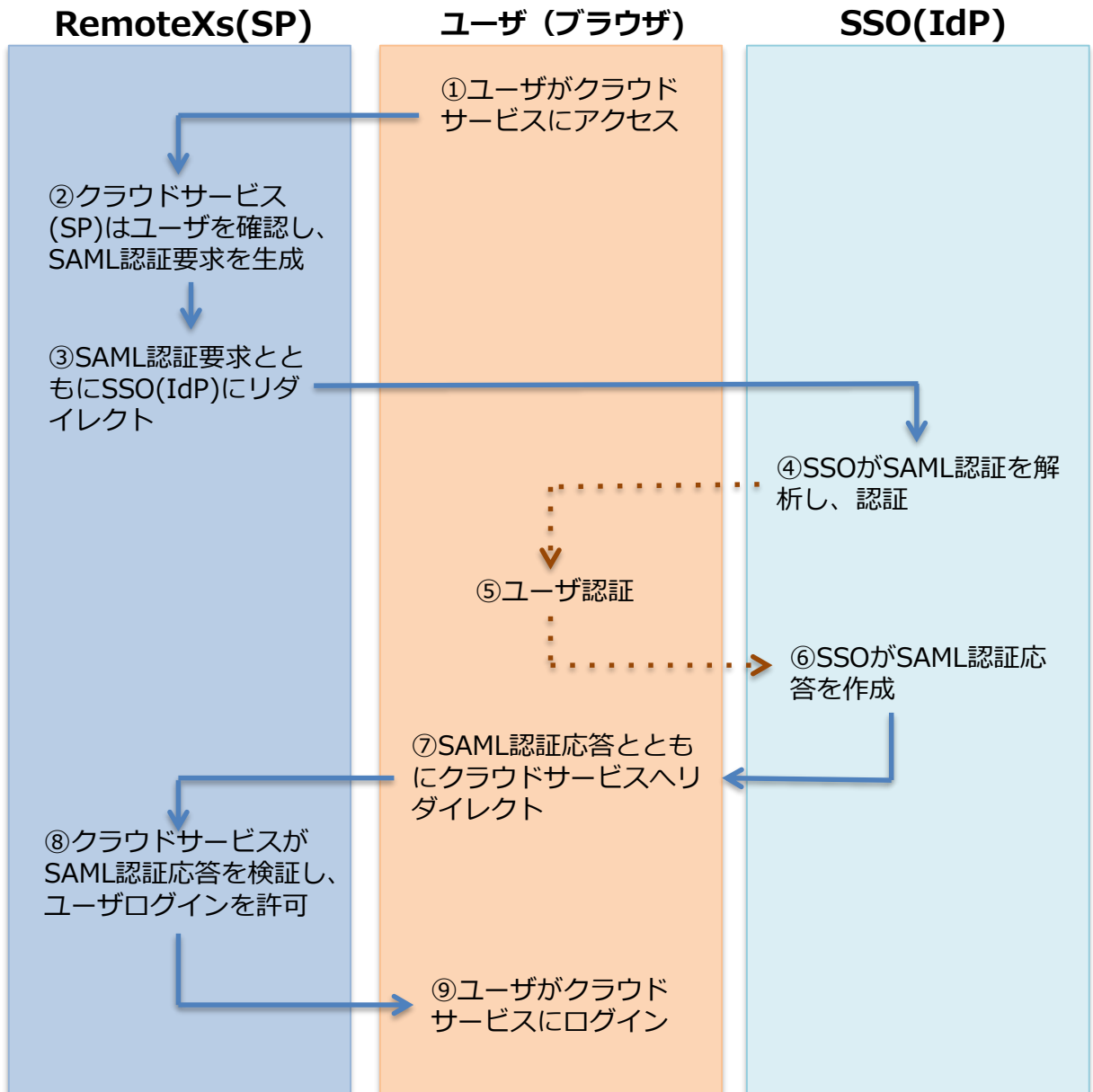
名前やID、ユーザカテ  
ゴリ等の情報をコピー



内部ユーザ・  
マスターと連  
携

自動登録  
SAML連携

## 4-3.外部システム連携によるユーザ登録



Shibboleth (学認) の場合は、同様にSAML2によりSSO認証可能。  
必要な情報は、IDPのXML情報 (metadata)  
Shibbolethでログイン後にポータルへのリンク表示

OpenID (FacebookやYahooMail等を利用した認証) も可能  
必要な情報は、認証のEnd PointのURL, TokenのEnd PointのURL, User情報の  
End point,クライアントIDとクライアントの秘密の質問のURL

# SSO integration作業手順

**Step1:** URL選択（お客様）

RemoteXsのURL:

<https://XXX.remotexs.co> or [XXX.remotexs.xyz](https://XXX.remotexs.xyz) もしくはお客様URL

**Step2:** AWS-IPの通知と証明書の提示(弊社)

**Step3:** 出版社へIP登録の依頼(お客様)

**Step4:** IdPの設定に必要なMetadata XMLの提示(版元)

**Step5:** IdPの設定と属性引き渡し設定、テストアカウントの発行(お客様)

**Step6:** SPの設定とログインテスト(版元)

**Step7:** お客様でのテスト（お客様）

**Step8:** 本格運用

備考：SSOで1回ログインして認証が通れば、RemoteXs上にアカウントが生成されます。**RemoteXs上では、IDとパスワードを保持しません。**RemoteXs上でアカウントを削除しても毎回IdPに確認に行くため、運用自体は問題ありません。ただし、個人の設定（お気に入り登録等）が消えてしまいます。RemoteXsのアカウントを削除しても、利用統計等には記載されます。

# 5. ユーザ情報の変更及び停止、削除

「RemoteXsユーザ」タブから、ユーザ情報の管理や削除をすることができます。

Home » Dashboard » RemoteXs Users

ダッシュボード コンテンツ RemoteXs ユーザー ユーザカテゴリー Resource Groups 出版社

アクティブユーザー ブロックされたユーザー 承認待ちのユーザー 管理者ユーザー メールログ

◆ Add new RemoteXs User ◆ Bulk Import Users ◆ Bulk Delete Users

Filter by Name Filter by E-mail ID ユーザカテゴリー

操作

名前	メール	ユーザカテゴリー	ユーザー登録から	前回のアクセス	Expiration	操作
		Default	3日 16時間	7秒 ago		編集 アカウントをキャンセル
		大学事務部総務課	1日 9分	4時間 49分 ago		編集 アカウントをキャンセル
		Default	1日 5時間	5時間 57分 ago		編集 アカウントをキャンセル
		Default	3日 18時間	21時間 43分 ago		編集 アカウントをキャンセル
		Default	1日 20時間	22時間 1分 ago		編集 アカウントをキャンセル
		Default	1日 5時間	1日 4時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
		Default	1日 21時間	1日 21時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
		大学事務部大学管理課	23時間 26分			編集 アカウントをキャンセル

編集ボタン

アカウントをキャンセル  
次ページ⑤へ

Home » Dashboard » RemoteXs Users

kazuki\_2159

表示名 \*

現在のパスワード

メールアドレス \*

パスワード

パスワードの確認

状態

◆ アクティブ

- ユーザ情報の変更
- パスワードの変更
- アクティブ状態の設定

Preferred language settings

言語

英語 (English)

日本語

メール用のデフォルト言語と、サイト表示用の録音の言語を指定してください。

- 利用期限設定
- 言語設定

User Profile Image

名前 (ex. Taro) \*

苗字 (ex. Yamada) \*

User Categories \*

保存 キャンセル

- プロフィール写真設定
- 所属ユーザカテゴリー設定

# 5. ユーザ情報の変更及び停止、削除

## ⑤ ユーザの停止、削除

ホーム » 12345678 » アカウントをキャンセル

### 12345678 のアカウントをキャンセルしてよろしいですか？

アカウントをキャンセルする時に

- 作成されたコンテンツを保持したままアカウントを無効にする。
- 作成されたコンテンツを非公開にしてアカウントを無効にする。
- 作成されたコンテンツの所有者をAnonymousにしてアカウントを削除する。
- 作成されたコンテンツとアカウントを削除する。

アカウントのキャンセルはメールでの確認を必要とする。  
有効にするとアカウントの無効化にはメールでのユーザーの承認が必要になります。

上記からアカウントのキャンセル方法を選択してください。この処理は取り消しできません。

[アカウントをキャンセル](#) [キャンセル](#)

(停止、削除オプションの各種説明)

### 通常ユーザアカウントに対して

- 作成されたコンテンツを保持したままアカウントを無効にする。  
→再有効化可能な状態を保ったまま、一時的にこのユーザのアカウントを使えない状態にする。

### 管理者権限を持ったユーザアカウントに対して

- 作成されたコンテンツを非公開にしてアカウントを無効にする。  
→削除しようとしているユーザ（管理者ユーザ）が追加したコンテンツ（データベース、eJournals、eBooks）を他ユーザには非公開状態にし、このユーザのアカウントを再有効化可能な状態を保ったまま一時的に使えなくする。
- 作成されたコンテンツの所有者をAnonymousにしてアカウントを削除する。  
→削除しようとしているユーザ（管理者ユーザ）が追加したコンテンツ（データベース、eJournals、eBooks）を他ユーザに公開したまま、このユーザのアカウントを完全に削除する。
- 作成されたコンテンツとアカウントを削除する。  
→削除しようとしているユーザ（管理者ユーザ）が追加したコンテンツ（データベース、eJournals、eBooks）も、このユーザのアカウントも完全に削除する。

## 登録emailによる自動削除

Home » Administration » People » People

Dashboard Home Logout

Go Back

List Import Delete users

Use this form to batch delete users. Enter one email address per line.

WARNING: There is no confirmation for this action, users are deleted immediately.

Email addresses

コンマ等で区切らず、一行毎にemailを記載ください。

※削除直前の確認画面は無く、Deleteボタン一つで完全に削除されますのでご注意ください。

## 5.登録済みユーザのユーザカテゴリをまとめて変更

新年度、新学期等の異動がある場合、各ユーザの所属ユーザカテゴリをまとめて変更することが出来ます。

登録時に利用したExcelファイルのfield\_user\_categories欄を書き換えてそれをそのまま再アップロードすることで、上記の操作が可能です。（Bulk Importでユーザ登録した場合に限る）ユーザカテゴリの一括変更でアカウントのパスワードが初期化されたり、同姓同名のユーザが二重登録されることはありませんのでご安心ください。

### 注意事項

RemoteXsのアカウントはメールアドレスに紐づけられておりますので上記のユーザカテゴリの例のようにメールアドレスをまとめて変更することは出来ません。既存ユーザリストのメールアドレスを変更してBulk Importすると同姓同名のユーザが二重登録されますのでご注意ください。

①以前アップロードしたExcelファイルの情報（可変部は主にメールアドレスとユーザカテゴリ）を更新。

Remotexs Users

ダッシュボード コンテンツ Remotexs ユーザー ユーザカテゴリ Resource Groups 出版社

アクティブユーザー ブロックされたユーザー 承認待ちのユーザー 管理用ユーザー メールログ

+ Add new Remotexs Users **+ Bulk Import Users** Bulk Delete Users

Filter by Name Filter by E-mail ID ユーザカテゴリ

操作

名前	メール	ユーザカテゴリ	ユーザー登録から	前回のアクセス	Expiration	操作
<input type="checkbox"/>			7ヶ月3週	159 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			1年11ヶ月	159 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			16時間36分	2時間 59 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			4週1日	2時間 59 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			1年2ヶ月	1時間 299 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			6日28時間	2時間 259 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			1ヶ月1週	1日 5時間 ago	2019年4月30日 00:00	編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			5ヶ月6日	1日 5時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			2日28時間	1日 1時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			2日28時間	1日 2時間 ago		編集 アカウントをキャンセル
<input type="checkbox"/>			2年1ヶ月	1日 2時間 ago		編集 アカウントをキャンセル

①16項にあるユーザをまとめて登録する方法と同じく、Bulk Import Usersをクリック

Home » Dashboard » Remotexs Users » Bulk Import Users

ダッシュボード ユーザーホーム ログアウト

ユーザー

←Go Back

リスト インポート Delete users

Import file

**選択...** ファイルが選択されていません。

Select the CSV file to be imported. The template can be downloaded from [here](#).

Users to preview

10

Select the number of Users to be previewed before importing all Users.

Notify new users of account

If checked, each newly created user will receive the Welcome, new user created by administrator email using the template on the Email Template Settings page

次へ

②Import fileから、「選択」をクリックし、以前アップロードしたExcelファイルを選択。

管理者による登録

## 6. 管理者による管理者登録作業

「RemoteXsユーザ」既に登録されているエンドユーザに管理者権限を与えることができます。

The screenshot shows the 'RemoteXs Users' management page. At the top, there are navigation links for 'ダッシュボード', 'コンテンツ', 'RemoteXs ユーザー', 'ユーザカテゴリー', 'Resource Groups', and '出版社'. Below this, there are filter options for 'Filter by Name', 'Filter by E-mail ID', and 'ユーザカテゴリー'. A table of users is displayed with columns for 'ユーザカテゴリー', 'ユーザー登録から', '前回のアクセス', 'Expiration', and '操作'. A dropdown menu is open over the table, showing various actions like 'Change User Category', 'Change User Expiration Date', 'Change User Library', 'Make user Admin User' (highlighted with a red circle), 'Make user Sub Admin', 'Send e-mail', 'Send Password Reset Email', and 'Send Welcome Email'. A green 'Execute' button is visible next to the dropdown.

～手順～

- ① 管理者にしたいユーザにチェックを入れる
- ② プルダウンから、Make user Admin Userを選択し、Execute をクリック
- ③ Grant Admin Roleと表示されるのを確認し、Trueを選択し、Nextをクリック
- ④ Are you sure you want to perform...と表示されたら、確認ボタンをクリックする。

The dialog box shows the 'Grant Admin Role' section. There are two radio buttons: 'Grant Admin Role: True' (selected) and 'Grant Admin Role: False'. Below the buttons are 'Next' and 'Cancel' buttons.

True(管理者にする)  
False(管理者から外す)

The confirmation dialog box asks: 'Are you sure you want to perform Make user Admin User on the selected items?'. It lists the selected item: 'tamaki.kobayashi@1991.2821'. There are 'Confirm' and 'Cancel' buttons at the bottom.

- ⑤ Performed Make user Admin User と表示されるのを確認し、設定完了